

# 木屋瀬中学校だより

学力特集号  
令和5年1月27日  
第8号  
文責 校長 牧島 伸司

## 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日(火)に、3年生を対象として、「教科(国語、数学、理科)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

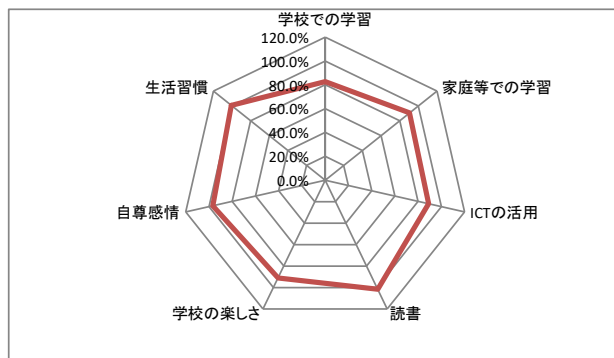
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語	全体的に全国平均も県平均も下回っている。特に書くこと、情報の扱い方に関する事項に対する力が弱い。	下回っている
数学	全体的に全国平均も県平均も下回っている。特に関数、思考・判断・表現に関する事項に対する力が弱い。	下回っている
理科	全体的に全国平均も県平均も下回っている。特に思考・判断・表現に関する事項に対する力が弱い。	下回っている

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



#### 質問紙調査の結果分析

- ・学校の決まりを守ったり、いじめはどんな理由があってもいけないと考えたりなど、規範意識の高い生徒が多い。
- ・読書が好きな生徒の割合が全国平均より多い。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う生徒が多い。
- ・自分には、よいところがあると思いますかの割合が全国平均よりも多い。

### 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組

- 生徒につけたい力を明確にした授業づくりと、補充学習による基礎学力の定着に努める。
- 放課後の補充学習や、宿題プリントを中心とした家庭学習、課題の提出を徹底する取組を継続する。
- 説明文や長文問題、資料を活用する問題に慣れさせ、読解力や分析力を身に付ける授業に取り組む。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- 食育指導等を通して、食の大切さ、特に充実した学校生活を送る上での「朝食の重要性」について啓発する。
- 学年が上がるとともに、時間、内容ともに効果的な家庭での自主学習習慣を身に付けさせる。
- 学校通信、学年通信、学級通信、集会等で基本的な生活習慣や家庭学習の意義、取組について理解を図る。